

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 27 年 3 月 31 日作成

事務事業名	南アルプス市体育協会支援事業		所属部局	教育委員会		単位番号		12342	
				所属課室	生涯学習課	課長名	小野 義邦		
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	所属担当	社会体育	担当者名	田中 剛			
政策	26	スポーツ・レクリエーションの振興	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目
施策	40	スポーツ・レクリエーション活動の推進		01	一般	10	05	01	020 05
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H15 年度)		法令根拠	財団法人南アルプス市体育協会補助金交付要綱					
事業の内容	期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載		事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)						
事業の概要	(公財)南アルプス市体育協会は、市内6つの地区体育協会とその下部組織の支部、また各競技団体、スポーツ少年団本部等からなり、市内における生涯スポーツの健全な普及発展とスポーツ文化の向上を目的に平成18年2月に設立され市体育事業の実施及び橿原公園、橿原総合体育館、若草スポーツ公園などスポーツ施設等の管理、貸出し業務、南アルプス桃源郷マラソン大会などのスポーツ大会を開催し市内のスポーツ振興に寄与すること目的としており事業遂行のため補助金(事業、運営、人件費)を交付する。		項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
			協議会・協会・団体補助金	21,386					
			人件費補助金	67,213					
							計		88,599

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

①活動	補助金(事業、運営、人件費)の交付
26年度活動内容	補助金(事業、運営、人件費)の交付
27年度活動予定	補助金(事業、運営、人件費)の交付
②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	南アルプス市体育協会
③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	体育協会の運営が健全になり、事業が活発に行える
④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	スポーツにより市民の健康増進と市の活性化を図る。

⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:体育協会補助金数	件	
イ:		
ウ:		
⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:体育協会加盟団体数	団体	
イ:体育協会職員数	人	
ウ:		
⑦成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:体育協会主催事業数	件	
イ:		
ウ:		
⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:週1回以上運動している人の割合	%	
イ:		

年間トータルコスト	事業費	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
			(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
国庫支出金	千円								
財源内訳									
国庫支出金	千円								
地方債	千円								
その他	千円								
一般財源	千円	82,608	82,527	46,585	81,000	81,000	76,230		
事業費計 (A)	千円	82,608	82,527	46,585	81,000	81,000	76,230	0	
正規職員従事人数	人	3	4	4					
延べ業務時間	時間	100	100	100					
人件費計 (B)	千円	455	455	455	0	0	0	0	
(A)+(B)	千円	83,063	82,982	47,040	81,000	81,000	76,230	0	
活動指標	ア:件	3.0	3.0	3.0					
	イ:								
	ウ:								
対象指標	ア:団体	35.0	35.0	35.0					
	イ:人	10.0	10.0	10.0					
	ウ:								
成果指標	ア:件	8.0	9.0	10.0					
	イ:								
	ウ:								
上位成果指標	ア:%	35.0	37.0	38.0					
	イ:								

(3)この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成18年に6つの地区体育協会、各競技団体及びスポーツ少年団本部等が加盟団体となり、市内における生涯スポーツの健全な普及発展と、スポーツ文化の向上を目的に設立された。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	補助金の交付が事業となっているため、厳しい財政状況の中で、各種補助金が見直されるなか補助額が課題となっている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	事業費、人件費を補助金で賄っており、補助金の削減イコール事業の圧縮となってしまう恐れがある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	指定管理者として管理業務の取り組み 公益財団法人の認可をH24.4.1より受けた。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	市で行っていたスポーツ教室を体協に移管させたりして事業費補助金の削減を行った。

事務事業名	南アルプス市体育協会支援事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	----------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市民スポーツの活性化、市民の健康増進を図っている。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 将来的には、民間やNPOに委ねていく方向とは思うが、協会には正職員が採用されており、移行には時間が必要と思う。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 市民→市体育協会→県体育協会→日本体育協会
	④成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 将来、生涯学習課やスポーツ推進委員会で行っている事務事業を体育協会へ移管できないか検討していく。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 市民スポーツの活性化
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 実施事業の振り返りを行う中で、事業の精査や実施事業のコスト削減に努めている。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事業費、運営費、人件費補助に分け精査している
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 体育協会は、市民を対象として事業運営している。 また、公益性が高い財團として公益財團法の県の認可をH24.4.1に受けた。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	事業の見直しにより平成25年度から初心者スポーツ教室を移管し体育協会の事業として実施している。今後も冬の事業等移管できる事業を精査し、体育協会と協議を進める。
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性													
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)													
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)													
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了													
(2)改革改善案について スポーツ教室事業の移管。	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成 果 水 準</td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>	成 果 水 準	コスト水準			削減	維持	増加	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
成 果 水 準	コスト水準													
	削減		維持	増加										
	<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 特になし。	(5)事務事業優先度評価結果 平成26年度													
	成果優先度評価結果 ③													
	コスト削減優先度評価結果 ④													